



▲ゴミ収集日の肥後橋



南浜学区
市政協力委員

木村さん

市政協力委員として
そこで!

市政協力委員 木村さんにお話を伺いました。

木村さん 東詰にある郵便ポストを移設し、現在のポストの位置へゴミ集積場を移設してはどうかとなり、伏見区役所に相談しました。区役所の職員さんが状況を確認し、郵便局や関係する行政部署に連絡を取り、調整をしてくれました。

木村さん 地域の困りごとや相談を聞き、行政へつなぐのは、市政協力委員として当然の仕事と考えています。今後も、地域と行政との懸け橋として活動を続けていきたいです。

木村さん 肥後橋は、通学路になっていますが、朝夕の交通量が多い場所です。東詰にはゴミ集積場があり、週2回の収集日にはゴミが車道まではみ出でしまい、児童が車道を歩くといった危ない状況でした。

木村さん 肥後橋は、通学路になっていますが、朝夕の交通量が多い場所です。東詰にはゴミ集積場があり、週2回の収集日にはゴミが車道まではみ出でしまい、児童が車道を歩くといった危ない状況でした。

地域の声で

子どもの安全を守りたい！

「市政協力委員」の皆さんの活躍を紹介！

「コロナ禍で今までのように対面で会議を開いたり、地蔵盆などの地域行事がなかなかできない中、中京区朱雀第三学区では、ICTを活用して地域のつながりの輪を広げていこうとされています。市政協力委員 西村さん、自治連合会 中井さん、神谷さんにお話を伺いました。

西村さん コロナ禍の中でも会議に参加したいといった声や、仕事等で対面での参加が難しい若い世代の方に、地域の取組に参加して欲しいと思つたことがきっかけでした。

中井さん 取組を始める際に、パソコンやスマートフォンを使い慣れている若い方を中心に進めてもらおうとなり、神谷さんにデジタル担当役員になつてもらいました。

神谷さん まず、会議の参加者を増やすために、自治会館に来れない人にはZoomで参加していただけるようにしました。また、自治会で発行している会報や行事のお知り作りも行つてゐるんやでえ

Zoom会議・デジタル回覧板の活用

らせを公式LINEアカウントで共有する「デジタル回覧板」を始めました。

中井さん 今後、「デジタル回覧板」では、地域の昔が分かる写真を皆さんから集めて掲載し、地域への愛着を持つて欲しいと思っています。

西村さん 大事なことは、顔を知つていて、あいさつができること。手段は変わつても、変わらないことを大事にしていきたいです。

西村さん



デジタル回覧板

▲Zoom会議の様子

市政協力委員は、市民主体のまちづくりに欠かせない存在。委員の仕事に加え、地域での顔の見えるつながり作りも行つてゐるんやでえ



市広報マスコット
ミッケ

あなたの街の ちびっこひろば

地域のみなさんがつくった地域のみなさんのためのひろばです。子どもの遊び場や地域行事の場等として、ご活用いただいています。



神谷さん

中井さん